SNARK

SN-5G
・Guitar
・Bass

TUNER INSTRUCTIONS

取扱説明書・保証書

チューナー機能について

SNARKクリップチューナーをお買上げ頂き誠にありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書に記載されている機能、操作手順、注意点をよくお読みの上、正しくご使用頂けます様にお願い致します。

それでは、最初にSN-5Gのチューナー機能についてご説明致します。
クリップスタイルのチューナーで取り付けた楽器の振動を感知しチューニングを行います。

楽器への取り付け

SNARKクリップチューナーは、楽器へ本体のクリップで挟んで取り付けます。取り付ける際には楽器に傷などが付かないように注意して下さい。
また、SNARKのクリップ部は傷などが付きにくいように楽器と触れる内側部分にラバー(ゴム)パッドを使用しています。取り付ける楽器の塗装や仕上げ方法により塗装焼けや割れ、くすみといった問題が発生する可能性がありますのでご注意下さい。
ギターのヘッド先端部をクリップで挟んで取り付けます。ヘッドの表側、裏側でチューナー・ディスプレイが見やすい方にセットして下さい。

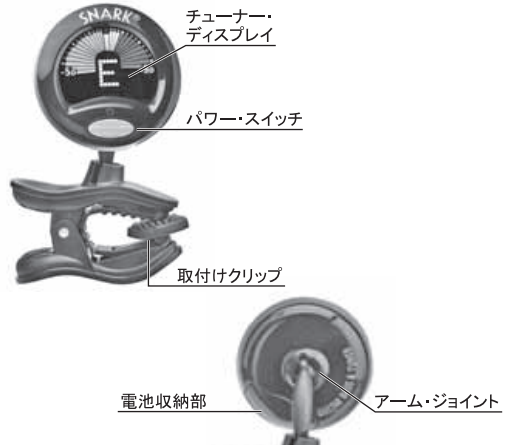
SNARKクリップチューナーは楽器に取り付けた後、チューナー・ディスプレイ本体とクリップ部及び接合しているアームが固定されていませんので角度が自由に変えられます。またチューナー・ディスプレイ本体部分も360度回転させることが可能ですので、見やすい位置にセットすることができます。ただし、力ずくで無理に動かしたり、動かす際に落としたりすると本体が破損してしまいます。また楽器にも傷を付けたりする可能性がありますので注意して操作して下さい。

チューニング方法

SNARKクリップチューナーの取り付けが終わりましたら、チューニングしたいギターの弦やその他の楽器を弾くとチューナー・ディスプレイにその時の音名と高低が表示されます。例としてギターの5弦をチューニングしたい場合、音名をAと表示されるようにギターのチューニングマシンを調節して下さい。Aが表示された時点で、チューナー・ディスプレイの表示が赤の表示の範囲では♭、黄色の範囲では♯を示しています。チューナー・ディスプレイの表示がセンターの位置(時計の12時の位置)に止まるように微調整をおこなって下さい。
他の弦も同じ要領で繰り返しチューニングを行います。尚、SNARKクリップチューナーはクロマチックチューナーですので、ギターの変則チューニングやギターに関わらずさまざまな楽器のチューニングがおこなえます。

作動方法

SNARKクリップチューナーを楽器に取り付けたら、チューナー・ディスプレイ本体のパワー・スイッチを押すことでチューナーが作動します。



パワーセーブ機能

電池の消耗を極力防ぐため、パワー・スイッチでONにしている場合でも10秒間無音の状態が続いた時、チューナー・ディスプレイの表示が暗くなります。この状態から音を感知した時点で通常の表示に戻ります。
また、2分間無音の状態が続いた場合は自動的に電源がOFFとなります。

バッテリー交換

SNARKクリップチューナーはボタン型電池のCR2032(3V)×1個で動作しています。
ディスプレイ表示が暗くなったままとなり見にくくなった時やチューナーが作動しなくなった時は新しい電池と交換して下さい。
交換する際は本体電池収納部を外側に引き出して頂き、電池の＋ーを間違えないように古い電池から新しい電池へ交換し、スライドさせる要領で電池収納部を本体へセットして下さい。この時、無理に電池収納部を引き出したり、セットしたりすると内部の回路が破損してしまう場合があります。注意し交換をおこなって下さい。

セルフテスト

SNARKクリップチューナーは機能を標準化する為に定期的に“セルフテスト”を行います。最初に電源を入れた際に起きる事がありますが数秒で終わり、終わるとチューニングモードに戻りますのでご心配は無用です。

ご注意

楽器を収納する際には必ずSNARKクリップチューナーを取り外して下さい。
付けたまま長時間経過すると楽器の塗装や仕上げに悪い影響(塗装焼けや割れ、仕上げの曇り、くすみ等)が出る可能性があります。
短時間の装着でも、塗装の経年変化、状態等により悪影響が出る可能性があります。

SNARK日本輸入代理店
キクタニミュージック株式会社
〒488-0054 愛知県尾張旭市稲葉町2-120-1
TEL (0561) 53-3007 (代)